

施策6 安全かつ適正な中間処理の維持（改訂暫定版）

（１）ごみ処理施設の適正な維持管理

事業	取り組み内容	今後の方針
安定したごみ処理体制の構築	久喜市、組合と連携し、安定したごみ処理体制を維持	継続
	久喜市へのごみ処理事業の事務委託に向けた体制整備を推進	継続

①安定したごみ処理体制の構築

安定的にごみ処理体制を維持するため、定期点検に加えて、修繕工事を引き続き計画的に実施します。

また、久喜市の新ごみ処理施設稼働に向けて、久喜宮代衛生組合と事務移管の調整を進めます。

（２）資源化量の増加と最終処分量の低減

事業	取り組み内容	今後の方針
資源化量の増加と最終処分量の低減	再資源化（セメント原料化、人工砂化及び人工骨材化）を推進	継続

①資源化量の増加と最終処分量の低減

最終処分量の削減のため、焼却灰・ばいじんの全量資源化（セメント原料や人工砂、路盤材の材料として再利用）を引き続き継続します。

また、不燃ごみの中から、鉄、アルミニウム、金属類を選別して資源として売却するなど有効に活用します。

なお、新ごみ処理施設稼働後の再資源化については久喜市との調整結果によります。

施策7 最終処分量の削減と安定した最終処分の継続（改訂暫定版）

（１）最終処分量の削減

事業	取り組み内容	今後の方針
最終処分量の削減	再資源化（セメント原料化、人工砂化及び人工骨材化）を推進	継続

①最終処分量の削減

最終処分場の確保や限りある資源の活用のため、焼却灰・ばいじんの全量資源化（セメント原料や人工砂、路盤材の材料として再利用）を引き続き継続します。

なお、新ごみ処理施設稼働後の再資源化については久喜市との調整結果によります。

（２）最終処分先の確保

事業	取り組み内容	今後の方針
最終処分先の確保	県営処分場及び民間処分場を確保	継続

①最終処分先の確保

自区内での最終処分場の確保が難しいことから、更なる最終処分量の削減と資源化を促進します。また、今後も安定的な最終処分場の確保に努めます。

その他の計画等 （改訂暫定版）

（１）災害廃棄物の処理計画		
事業	取り組み内容	今後の方針
災害廃棄物処理計画	災害廃棄物処理計画の適正な管理・運用	推進

①災害廃棄物処理計画

大規模災害が発生した際の廃棄物処理について円滑な対応を行うため、「宮代町災害廃棄物処理計画」の庁内及び町民への共有を行います。

また、必要に応じて計画の見直しを行い情報を更新していきます。